

ここは、とある町にある一風変わった診療所。悩みを抱えたユーザインタフェースたちがやってきます。Dr. ナカムラと一緒に病気を治してあげましょう。さて、今日の患者さんたちはどのような悩みを抱えているのでしょうか・・・

Dr. N「さて、次の方どうぞ~|

**患者 A**「こんにちは。わたしはとあるビルの従業員用エレベータの運行情報です。正確に情報を掲示しているのに、 従業員の方が間違って乗ってしまうので困っています」

Dr. N「診せてもらえますか?」

**患者 A**「はい、どうぞ(図1)」



図1 〇〇階に行きたいんだけど、止まるのかな?

**Dr. N**「なるほど、これだけ変わると混乱しそうですね。さて、わざわざ黄色でハイライトしているところ、ここだけパターンが大きく異なるので目立たせたいのはわかるんですが、一日のうちわずか 45 分間だけなので、必要以上に目を引きすぎるのも考えものです。もう少し実際の時間幅を意識できるものにしたほうが良いですよ。まぁ、そもそも23:00  $\sim$  7:30  $\sim$  9:00 と 9:45  $\sim$  23:00、9:00  $\sim$  9:45、休業日の4種類に分類できるので、時系列じゃない方が良いかもしれません

患者 A「わかりました、治してもらいます」

Dr. N「もうひとつ。『~』や『・』、『通過』などの表記がごっちゃになっていて、わかりにくいのも問題ですね。たとえば全ての階を示して、止まる階以外は灰色にする手もあるかもしれません。あと、右端の『AUTO』ですが、全部AUTOなのだとしたら、わざわざ表にして示す必要がありません。カラムごと消してしまうか、もし『AUTO』が重要なので

あれば、掲示のどこかに『本エレベータは AUTO モードで 運転しています』とでも書いておけば良いでしょう」

**患者 A**「ありがとうございました」

Dr. N「さて、次の方どうぞ~」

**患者B**「こんにちは。わたしはとあるアルバイトの希望シフト登録システムなのですが、日付の登録ミスが非常に多く、トラブルも発生しており困っています」

**Dr. N**「診せてもらえますか?」 **患者B**「はい、どうぞ(図2)」

シフト申請	
■ 1 1 2025年02月13日	翌日へ
確定シフト	確定一覧
(調整中)	
申請シフト	申請一覧
時刻指定 (15:00~19:30) 申請を取り消す	
人を募集中のグループ	
教育事業部	
追加でシフトを申請	
選択してください	\$
備考	
申請	

図2 この日は何曜日?

**Dr. N**「おぉ、今どきはスマホのアプリでシフトを申請することができるんですね。一見するとよくできてるように見えるのですが、どんな問題があるんでしょうか?」

**患者B**「時間のミスはほとんど無いのですが、日付のミスが多発しているんです。特に、申請後に『その曜日は予定があって…』と後から言ってくるバイトさんが結構いるんです。もう大人なんだから、ちゃんと日付を確認して入れてほしいものです」

Dr. N「あ、わかりました。これ、一番上の日付のところに曜日の情報が表示されていないんですよ。その結果、曜日を勘違いしてしまうのだと思います。日付の場所に曜日を出すだけなら簡単ですので、是非やってもらってください」 患者B「ありがとうございます。治してもらいます」 Dr. N「次の方どうぞー」

**患者 C**「こんにちは、私は とある道の案内板です。ずっと前に右折禁止になったのに、いまだに右折してくるひとが多くて困っています|

**Dr. N**「それは困りますね、診せてもらえますか?」 **患者 C**「こちらになります(図3)|



図3 四月一日より右折禁止!

**Dr. N**「確かに、『右折禁止』と書かれてはいますが、これ、 見方によっては『禁止になるのは次の四月一日からなので、 今はまだ OK』とも読めますね。あれ? さきほど『ずっと 前に右折禁止になった』と言いました?」

**患者 C**「あたりまえでしょう。ここ(図 4) をよく見てください! |



図4 平成二十二年四月一日より

**Dr. N**「今は令和でしょ!!」

今回の症例はいかがでしたか?読者の皆さんも、なぜこのような問題が発生したのか、どうすれば改善できるのかを考えてみてください。なお、よりよい改善方法を思いついた方や、Dr.ナカムラに診てもらいたい患者をご存じの方は、https://up.badui.org/にご一報ください。

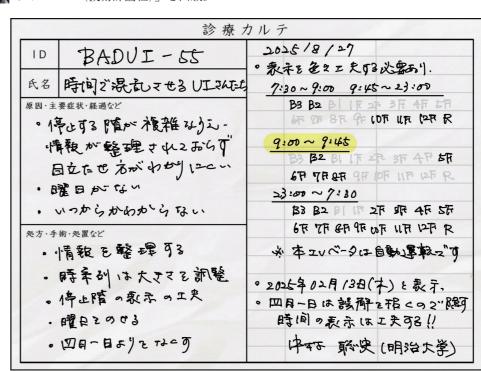


担当医: Dr. ナカムラ

BADUI 蒐集家。

日々新たなBADUIとの出会いを求め、 カメラ片手に世界を飛び回る。 BADUI図鑑「失敗から学ぶユーザイン タフェース(技術評論社)」を出版。 Dr. トモクフの UI トリビア

ニュースなどで見たことがあるかもしれない「うるう秒」、ITシステムに与える影響が大きいということで、2035年迄に廃止されることが決まっている(正確には、2035年以降100年間は実施されない)。確かにこんなのバグの温床にしかならんわな。



JHIS | 22 23 | JHIS